宇久中 学校だより

城ケ岳

令和4年１１月１１日
第２３号
佐世保市立宇久中学校
校長　萩山　栄二

●学校教育目標　「ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる生徒」

●教　育　理　念　「**磨く**」「**輝く**」「**光る**」「子どもは『**希望**』である」

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＜ スクールコンサート ＞

■８日（火）は、（一財）長崎県教職員互助組合主催による長崎OMURA室内合奏団スクールコンサートが開催されました。小学校の体育館に、小中高児童生徒及び保護者が参観しました。会場にいた全員がその演奏に魅了され、素晴らしいひと時を過ごすことができました。楽団の方のMCも話だけでなくクイズなども織り交ぜてくれましたので、楽しく参観することができました。

■情報化社会が進んだ今、プロの演奏もインターネットを通じて視聴することができます。しかし、目の前で生の音を聞く機会は多くはありません。演奏する人の息遣いや指使い、体の動きなどを目の当たりにする。その技術のすごさだけでなく音の響きや音色などが豊かに響いてくる。それが自分の体に入り込んでくる。コンサートでしか味わえない良さを味わう機会をもつことができたことに感謝しています。長崎OMURA室内合奏団の１２名の皆さん、本当にありがとうございました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＜ 小中高駅伝大会 ＞

■１０日（木）は運動に適した良い天気に恵まれ、無事駅伝大会を開催することができました。今年度は児童生徒からスローガンを募集し、その中から選んで、次のスローガンに決まりました。

「　繋ぎ、挑み、超える　～　走り切れ　～　」

このスローガンのとおり、児童生徒それぞれが力いっぱい走ってたすきをつなぎ終えることができました。保護者・地域の皆様の温かな声援と各機関の皆様のご協力に対しまして、心から感謝申し上げます。

■今回の駅伝大会は、６区間、小学校１年生、２年生から始まり学年が徐々に上がり最後は高校３年生までつながる９人での競争となりました。きつくても頑張って走り切ろうとする姿やチームで声を掛け合って励ましあう姿などが見られ、小中高一貫でつながることの良さを改めて感じることができました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＜ 第２回定期テスト ＞

■２学期は行事のたびごとに成長する姿を見ることができ、学校だよりでもお伝えしてきたところです。当然ですが、授業は行事の有無に関係なく粛々と続いています。生徒たちは授業には集中して取り組んでおり、その様子には安心していたところです。

■来週１７日（木）と１８日（金）の二日間は第２回定期テストを行います。行事もひと段落した今、気持ちを切り替えてテストに向かう必要があります。そこで次の二つをアドバイスします。

○長時間机に向かうことも大事なのですが、集中力には限りがあります。１時間したら休憩を入れるといったリズムで行う
○午前中は思考力を必要とする学習、夜は記憶を中心とした学習など、学習する時間帯によって内容を分ける。

■このことがすべてではありませんので、自分に合った方法等を見つけて、取り組んでほしいと思います。ご家庭でも励ましをお願いいたします。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＜青少年の主張発表会 ＞

■日時　１１月１２日（土）
　　10:30～12:00
■場所　宇久地区コミュニティセンター　大会議室
■発表　小中高生　計７名

＜ 今週のギャラリー ＞

■スクールコンサート

吹奏楽部の３名が一緒に演奏しました。貴重な経験となりました。

■調理実習＜２年生＞

■小中高駅伝大会